

地域密着型金融の取組状況について

当金庫は、地域密着型金融（リレーションシップ・バンキング）の機能強化に積極的に取り組んでおります。

これまで、地域密着型金融の機能強化に取り組んでまいりましたが、本方針はこれまでの取組みを継続し、恒久的に取り組んでいく内容です。

平成22年度の施策と取組実績

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

(1) 創業・新事業支援

日本政策金融公庫と新規開業支援の分野において業務提携しており、提携先の融資制度や融資事例等の研修会を行い、地域活性化にお手伝いしております。

(2) 経営改善支援

営業環境の変化に伴い、潜在的な財務・税務管理、事業承継、相続問題等を抱えている中小零細企業のため、提携している公認会計士による経営相談会や中小企業財務セミナーを開催し、経営改善と再生支援への早期対応を図っております。

- 公認会計士による経営相談会 8回 企業先数 27先
- 中小企業財務セミナー「金融円滑化対応研修」

(3) 事業再生支援

本部専門部署（営業店支援室）、営業店、経営支援対象企業が一体となって早期事業再生に取り組んでおります。

●計画書に基づく支援内容

- ・既往貸出金の元金返済の緩和
- ・金利の引下げ
- ・毎月計画対実績のヒアリング実施
- ・地域行事を盛り込んだ集客施策の策定助言

●評価

再生支援計画書の策定により経営者のモチベーションが向上し、計数管理の意識付けや集客施策・サービス等の強化につながりました。

(4) 「目利き機能」の発揮に向けた取組み

各分野に亘り、内部研修や外部研修を実施しました。未経験者には初期研修を、担当者・担当役席者には管理回収・再生及び倒産防止の原因分析やランクアップ等の研修を実施し、段階的に能力アップが図られるよう研修を継続しております。

2. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

地域活性につながる多様なサービスの提供

地域内の中小企業の持つ技術・商品を取上げ、産学官連携による共同研究により事業の活性化、地域への情報提供に努めております。

- 新商品開発、既存商品、パンフレット等に対する会員間の情報交換会実施
- 東北地区信用金庫協会等主催の商談会への参加
- 中小企業支援ネットワーク強化事業への参加による中小企業支援体制の強化

経営改善支援等の取組み実績（平成22年4月～23年3月）

（単位：先数）

	期初 債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先数 α	αのうち期末に 債務者区分が ランクアップ した先数 β	αのうち期末に 債務者区分が 変化しなかった 先数 γ	αのうち 再生計画を 策定した先数 δ	経営改善支援 取組み率 α/A	ランクアップ率 β/α	再生計画策定率 δ/α
正常先 ①	1,302	2		0	2	0.2%		100.0%
要 注 意 うちその他要注意先 ②	275	33	0	33	33	12.0%	0.0%	100.0%
うち要管理先 ③	4	1	0	0	1	25.0%	0.0%	100.0%
破綻懸念先 ④	30	2	0	2	2	6.7%	0.0%	100.0%
実質破綻先 ⑤	49	0	0	0	0	0.0%	—	—
破綻先 ⑥	17	0	0	0	0	0.0%	—	—
小計（②～⑥の計）	375	36	0	35	36	9.6%	0.0%	100.0%
合計	1,677	38	0	35	38	2.3%	0.0%	100.0%